



自民党・無所属 大阪府議団だより

一般質問の様子を大阪府議会のホームページからインターネット中継で観ることができます。

大阪府議会インターネット中継

検索

令和元年度9月議会後半において

塩川憲史議員が

東大阪市域の浸水対策、ウェルネスツーリズムへの取り組み、英語教員の指導力向上に向けた支援などを質問しました。

平成元年 10月10日 東大阪市足代に生まれる／平成14年 近畿大学附属小学校 卒業／平成17年 大阪星光学院中学校 卒業／平成20年 大阪星光学院高等学校 卒業／平成21年 慶應義塾大学 経済学部 入学／平成23年 アメリカ留学／平成25年 小泉進次郎事務所 インターンシップ／平成26年 慶應義塾大学 経済学部 卒業／同年 サントリーホールディングス(株) 入社／平成30年 サントリーホールディングス(株) 退社／平成31年 初当選

これからも
様々な問題の
質問を続けて
いきます



プロフィール

東大阪市選出

◆ 東大阪市域の浸水対策 ◆

～まだまだ、治水対策は十分でない～

寝屋川南部地下河川の整備状況、
流域調節池への取り組みを問う！



Q. 塩川議員

近年、台風などの豪雨により多大な人的被害がもたらされている。私の地元・東大阪市域でも平成29年の7月豪雨で時間雨量104mmの降水量が観測され、道路の冠水や床上・床下の浸水被害が発生し、治水対策は十分でないと感じました。現在、東大阪市域の浸水対策として寝屋川南部地下河川と下水道増補幹線、流域調節池の整備が進められているが、整備状況はどうか。

A. 都市整備部長

寝屋川南部地下河川は計画延長13.4kmのうち、上流の東大阪市から大阪市阿倍野区までの11.2kmが完成し、残る最下流部の未整備区間は大阪市街路事業と共同で用地取得に取り組んでいます。下水道増補幹線は中央北増補幹線が今年8月に供用を開始し、計画延長30.9kmのうち、25.9kmが完成。流域調節池事業は地下河川や下水道増補幹線で集水出来ない集水区において平成29年度より布施公園調節池の工事に着手し、令和7年度の出水期までの供用を目標に事業を進めており、加納元町調節池(仮称)についても、事業採択を国へ働きかけています。



塩川議員【まとめ】

治水対策には莫大な費用と年月がかかる。私も一自民党の議員として、しっかりと国に働きかけ、一日でも早く対策を講じられるよう、努力してまいります。



◆ ウェルネス（健康）ツーリズムに関して ◆

～増え続ける外国人観光客…買物重視から
娯楽・サービス重視の旅行へと変化～

万博に向かう大阪が力を入れるべき
「ウェルネス」の実績・取り組みは？



Q. 塩川議員

大阪関西万博開催を通じて、健康都市大阪のイメージを全世界に植え付けることができると考えるが、万博効果を府下全域に広げていくためには万博終了後もウェルネスを一つのコンテンツとして観光客に提供することが必要だ。人間ドックなどの各種健診の提供促進が重要であるが、外国人観光客の府域での人間ドックの利用者数の実績や取り組みを問う。

A. 府民文化部長

大阪観光局において、昨年度から人間ドックなどの健診と温泉やスポーツなどをワンストップで提供するサービスに民間企業と連携して取り組んでおり、人間ドック受診に至った方の実績は77名です。



Q. 塩川議員

実績が非常に少ない。府としては現状、ウェルネスツーリズムに全力を入れているのか。2025年に向けて、まずは現状を把握し府が先頭に立って引っ張っていく必要があると考えるが、知事、いかがか。

A. 知事

医療ツーリズムについては力を入れていくべき分野、大阪の強みを発揮できる分野と思っています。

◆ 英語教員の指導力向上に向けた支援について ◆



英語教員の留学支援に予算を！

Q. 塩川議員

文部科学省は英語教員の指導力として、英検準一級もしくはTOEIC730点以上等を保有する教員の割合を調査しており、全国平均が68.2%に対して府立高校の英語教員は64.4%と全国平均より低い(平成30年度)。府は令和4年度までに取得率75%を目標に掲げているが、教育長の決意は。

A. 教育長

英語教員を対象に年2回、オールイングリッシュによる講義・演習の実施やネイティブ英語教員を配置し、生徒の技能育成に向けた授業実践での協働、検定試験の受験促進など、令和4年度までに英検準1級程度以上の資格を持つ英語教員の割合を75%にすることを目指して取り組んでいきます。

Q. 塩川議員

英語のコミュニケーション能力の向上には現地で生きた英語を学ぶ必要がある。海外では英語教員向けの資格取得プログラムが充実しており、3000万円の予算で毎年10名の教員を海外に派遣できる。1人の教員が1年に数百人、10年で数千人を教え、非常に投資効率が良い。知事、是非、英語教員の留学支援に来年度から3000万円の予算をつけて頂きたい。



A. 知事

生徒の英語力向上のために教員が英語力、指導力を向上させることは重要。英語教員の英語力向上に向けては、関係部局とも連携しつつ、教育庁として、しっかり取り組んでもらいたい。